

クラスごとに巡回保育士の正木夢子先生と一緒に体操をしました。

次から次へと新しいことを用意してくださり、こども達も「何するんだろう？」と興味深々でした。終わりに夢子先生から、「白鳩幼稚園の子どもたちは、身体もしっかりしていて、何でも挑戦してくれて、目もキラキラしていていいですね」と話していかれました。

いっぱい身体を動かして遊んでいると、「やってみようという気持ちが出てくる、失敗を失敗と思わない、そんな強い心を持てるようになりますね。」とおっしゃっていました。



見て！運動会でやったんだよ



バレーボールのスパイクみたい



みんなで運ぼう

いいよ



くまさん歩きも怖くないよ

こんなところが育っているかな… 健康な心と体・自立心

何にでも挑戦していました。6段の跳び箱に、ゆり組さんもすみれ組さんも、両手に力を入れて自分でよじ登り、そこからジャンプ。「こわいなあ」と思っていた子も、一度ちょっと手を貸してあげると、2回目からは一人でジャンプしてました。

くまさん歩きは、腕、胸、足腰、体幹等いろいろ鍛えることができます。

ルールのある遊びでは、年少は鬼に捕まらないように、物を向こう側へ運んだり、年中は鬼にならない輪を用意して、他の子が「バイバイ」と言ったら出なくてははいけない等、学年ごとにルールも難しくなっていました。

皆で協力しながら、準備も片付けもしていました。

先日、ハロウィンの飾りを作りました。後ろのストローに紐を通して、フックに引っ掛けて、左右順番に下に引いてください。(紐はご用意ください)カボチャがスルスル登っていきます。来週持ち帰ります。